

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 1 月 29 日 (2015.1.29)

【公開番号】特開 2014-3671 (P2014-3671A)

【公開日】平成 26 年 1 月 9 日 (2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2014-001

【出願番号】特願 2013-167757 (P2013-167757)

【国際特許分類】

H 0 4 W 36/02 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 36/02

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 12 月 8 日 (2014.12.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

非アクセス層 (N A S) メッセージを送信するように構成されたプロセッサを備えた無線送受信ユニット (W T R U) であって、

前記プロセッサは、ハンドオーバーメッセージを受信し、および、前記ハンドオーバーメッセージにตอบสนองして、前記 N A S メッセージの成功した配信が確認されないという条件で、無線リソース制御 (R R C) レイヤーにより、上位レイヤーに、成功した配信が確認されなかったことを示すようにさらに構成され、

前記プロセッサは、ハンドオーバーが発生するという条件で、状態報告を、パケットデータ制御プロトコル (P D C P) レイヤーにより送るようさらに構成されたことを特徴とする W T R U。

【請求項 2】

無線リンク制御 (R L C) レイヤーをさらに含み、前記 R L C レイヤーは、上位レイヤーに、前記 N A S メッセージの成功した配信を示すことを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 3】

無線送受信ユニット (W T R U) におけるデータ配信通知の方法であって、前記方法は、

非アクセス層 (N A S) メッセージを送信するステップと、

ハンドオーバーメッセージを受信し、および、前記ハンドオーバーメッセージにตอบสนองして、前記 N A S メッセージの成功した配信が確認されないという条件で、無線リソース制御 (R R C) レイヤーにより、上位レイヤーに、成功した配信が確認されなかったことを示すステップと、

ハンドオーバーが発生するという条件で、状態報告をパケットデータ制御プロトコル (P D C P) レイヤーにより送るステップと

を備えたことを特徴とする方法。

【請求項 4】

無線リンク制御 (R L C) レイヤーをさらに含み、前記 R L C レイヤーは、上位レイヤーに、前記 N A S メッセージの成功した配信を示すことを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

非アクセス層（N A S）メッセージを送信するように構成された回路と、

ハンドオーバーメッセージを受信し、および、前記ハンドオーバーメッセージに応答して、前記 N A S メッセージの成功した配信が確認されないという条件で、無線リソース制御（R R C）レイヤーにより、上位レイヤーに、成功した配信が確認されなかったことを示すようにさらに構成された回路と、

ハンドオーバーが発生するという条件で、状態報告を、パケットデータ制御プロトコル（P D C P）レイヤーにより送るようさらに構成された回路と
を備えたことを特徴とする集積回路。

【請求項 6】

無線リンク制御（R L C）レイヤーをさらに含み、前記 R L C レイヤーは、上位レイヤーに、前記 N A S メッセージの成功した配信を示すことを特徴とする請求項 5 に記載の集積回路。

【請求項 7】

前記状態報告は、シグナル無線ベアラ（S R B）を介して送られることを特徴とする請求項 1 に記載の W T R U。

【請求項 8】

前記状態報告は、シグナル無線ベアラ（S R B）を介して送られることを特徴とする請求項 3 に記載の方法。

【請求項 9】

前記状態報告は、シグナル無線ベアラ（S R B）を介して送られることを特徴とする請求項 5 に記載の集積回路。